平原校区まちづくり協議会だより

第 40 号　　まちづくり協議会事務局　編集：広報委員会

令和 3 年度まち協活動を振り返って　　平原校区まちづくり協議会会長　作本邦博

昨年度と同様、今年度もコロナ禍は続きました。秋口あたりから改善の兆しが見え始め、やっと活動を本格的に再開することができそうだと思った矢先、新たな変異株が顔を出し、結果的に前年度と同じような年度となってしまったと思います。

この先、どのように環境が変化していくのか想像もつきませんが、校区の皆様も「できることから少しずつやっていく」しかないようです。お隣さんとの挨拶から始まる世間話を大切にしていただきたいと思います。

ペタンク大会　～晩秋のひらばるの風物詩～

11 月 7 日、爽やかな秋空のもと、ペタンク大会を開催しました。

当日は各公民館から 2 チームを選出していただき、選手・役員総勢 90 名で競技を楽しみました。どのチームも熱い戦いを繰り広げ、大接戦でした。





Aパート　優勝：龍湖瀬町 A
　　2 位：平原東 A
　　3 位：平原西



Bパート　優勝：通町 1 丁目 B
　　2 位：平原東 B
　　3 位：瓦町







さらに、両パート上位どうしで最終戦を行った結果、
　総合優勝：通町 1 丁目 B
　総合 2 位：龍湖瀬町 A
　総合 3 位：平原東 A
となりました。
入賞されたチームの皆さん、おめでとうございます。



ペタンクは、決められたエリアに球を投げて点数を競うゲームです。1 チーム 3 人ずつ、2 チームで対戦します。

初心者の方も楽しめる、簡単なゲームです。毎年 11 月に開催していますので、興味のある方は是非ご参加下さい。



40 号　　平原校区まちづくり協議会　　令和 4 年 3 月号

転倒予防教室　～健康寿命を延ばそう～







11 月 18 日、地域交流センター・たんぽぽの主催で、福岡県理学療法士会筑後支部から理学療法士を 2 人お招きし、転倒予防教室を開きました。参加者は 10 名でした。

立っている高さより低い位置に身体を落としたりぶつけたりすることを転倒といいますが、転倒の原因は筋力低下、平衡機能（バランス能力）の低下、目や耳の衰えだそうです。

指先の曲げ伸ばし、片膝上げ筋トレ、背中の筋トレなど、転倒予防に役立つ運動を教えていただきました。これらを毎日の日課とすることにより、健康寿命を延ばしたいものです。

平原ふれあいサロン食堂　～子どもたちからプレゼント～





総合福祉センターで毎月第 1 土曜日に開催している平原ふれあいサロン食堂へ、平原小の児童たちが大切に育てた野菜が届けられました。12 月のカレーの具材として使われ、母子会の方々により早朝からカボチャの荷崩れ防止や大根の一夜漬けなど、さまざまな工夫をしていただき、大人 73 人、子供 69 人と、今までで一番多くの皆さんに笑顔を届けられました。

コロナ禍の中、今年もなかなか催し物を行うことができませんでしたが、来年こそは今までどおり開催できることを願っています。

◆ 表　彰 ◆

令和 3 年度の衛生組織活動功労者として、松村副会長が大牟田市衛生教育連合会会長表彰を受けました。
（広報おおむた 2 月 1 日号より）

◆ 編集後記 ◆

春は別れの季節、そして出会いの季節です。

平原校区の皆さんのもとに、より多くのよき出会いがあらんことを心よりお祈り申し上げます。

令和 4 年 3 月　編集部一同

町内公民館・自治会への参加をお願いします

「住みやすいまちづくり」を目指し、地域の助け合い、隣人との絆、防犯・防災・福祉の向上の観点から、ひとりでも多くの町内公民館・自治会へのご参加をお願いします。

集団がん検診





12 月 11 日、総合福祉センターで集団検診が行われ、111 名の方が受診されました。近年では最多の受診者数で、皆さんの健康に対する意識が高くなっているようです。

受診された方には、健康を願ってまちづくり協議会から粗品が配られました。

子ども見守り隊









通学路では、子ども見守り隊の皆さんが日々安全を願って誘導されています。

一旦停止無視や一方通行無視の車両が時折見られ、あわや接触事故、という事態も見受けられましたので、登校時間帯のパトロール強化を警察にお願いしました。12 月 20 日より、2 か所の横断歩道で見守り隊の皆さんと一緒に誘導のご協力を頂いています。

事故なく元気な子供たちが育つことを願って！

自主防災講習会

12 月 15 日および 12 月 18 日、３公民館で防災図上訓練の説明会を開催しました。

当日参加された方々は熱心に訓練に取り組み、さまざまな意見を出されました。人の命を守るためにはどうしたらよいかを真剣に考える、有意義な時間が流れました。

これからも、多くの方に命を守る行動を知っていただくため、図上訓練などの活動を続けていきます。









令和３年度を振り返って　～各部会・自主防災会～

防犯安全部会

令和 3 年度も防犯活動として毎週月曜日に行っている防犯パトロール（青パト）を運営委員の協力を得て継続し、校区の防犯に繋げることができたと思います。

交通問題については、校区内の４か所について、警察を通して大牟田市に対し提案を行いましたが、２か所の提案については市からの回答を得ることができませんでした。ただ、子ども見守り隊のメンバーに警察官が加わったことで、子どもたちがより安全に登校できるようになったことは、今年度の新たな取組みになったと考えます。

次年度も防犯・安全に関しての活動を継続していきたいと思いますので、皆様のご協力とご支援をお願い致します。

自主防災会

自主防災会では今年度、大きく分けて３つのテーマを掲げて活動を行いました。

①自主防災の普及活動

３公民館にて図上訓練を実施

②役員・部会長のスキルアップ

防災士（矢野副会長）による講習を３回実施

③災害時の避難所開設

小学校の校門および体育館の鍵の借用について、大牟田市や小学校との間で協議を継続

なお、要配慮者リストを用いた救助者活動を計画しましたが、今年度では実施に至りませんでした。

災害が発生したときのために、まずは自分の命を守るための知識を!!

総務部会

今年度もコロナに振り回された一年でしたが、皆様のご協力で、何とか協議会の運営ができました。

また、広報紙も何とか発行することが出来ました。今後も各町内の催し物などがあれば広報紙に記載させていただきたいと思いますので、原稿の作成と写真の提出をお願いします。

来年度も引き続き、校区の皆様の御協力をお願いします。

福祉部会

令和 3 年度もコロナ禍の中、多くの行事を中止せざるを得ませんでした。

9 月に予定していたほっとあんしんネットワーク模擬訓練は、伝達訓練のみを行いました。

また、各町内で行われる予定だった敬老会も中止となりました。なお、今年の平原校区の 75 歳以上の方は 762 名でした。

11 月のひらばるフェスタも中止、12 月の独り暮らし老人訪問も中止しました。

唯一、こども食堂だけは計 5 回行うことができました。平原小の児童が育てたかぼちゃ・大根を、かぼちゃはカレーの具として、大根は一夜漬けにして提供しました。これまで行ってきた中で最も多くの人が訪れ、子どもたちからも美味しかったという声を多くいただき、私たちも元気をもらいました。

令和 4 年はコロナ禍が収まり、これまでのような活動ができればと思います。

